

新宿 ビズタウンニュース

目次 新宿の染を知る 1-5 新宿区中小企業の景況 8
次 インフォメーション 6-8

No.31
平成27年12月31日号

新宿の染を知る

東京23区のほぼ中央に位置する新宿区には
経済産業大臣指定の伝統工芸品である
東京染小紋、東京手描友禅をはじめとする
染色業が集積しています。

新宿といえばとかく超高層ビル群や繁華街の
イメージが強調されがちですが
その一方でこのような伝統産業が
地場産業として息づいているのです。
伝統を踏まえながらも
現代を表現する新宿の「染」。
ぜひ知って訪ねてみてください。

新宿の染 その歴史

新宿区の神田川流域には、伝統的な地場産業である染色業が今も脈々と受け継がれています。大正中期以後、神田や浅草の染色業者が良質な水を求めて移転してきたもので、代表的な染色技法である友禅や小紋のかきもの染色産業に欠かせない多様な技術が集積しています。

江戸の文化は関西方面から伝えられた「ぐだりもの」に起源を持つものが多く、東京手描友禅もそのひとつ。京友禅や加賀友禅の染色産業に欠かせない多様な技術が集積しています。

江戸の文化は関西方面から伝えられた「ぐだりもの」に起源を持つものが多く、東京手描友禅もそのひとつ。京友禅や加賀友禅の染色産業に欠かせない多様な技術が集積しています。

江戸時代後期、華美な服装が禁じられると、町人たちはあえて裏地に友禅を用い、遊びごろを反映させた緻密な小紋をつらえました。地味で簡素に見えながら、実は手間のかかった

友禅や小紋は江戸っ子の「粋」の象徴として洗練され、時代のファッショニエードとなっていました。



みずもと 水元(糊等を洗い流す作業)

新宿の染 情報発信で集客

新宿の染を知る

新宿区染色協議会 会長 富田 篤
(富田染工芸代表取締役・東京染小紋伝統工芸士)



「染の王国・新宿」を発信

新宿区内の神田川や妙正寺川流域は、京都・金沢と並ぶ日本染色産業の三大産地でしたが、今では染色業が新宿の地場産業であることさえ、ほとんど知られていません。

近年は着物を着る人が減り、お客さんが来るのを待っているだけでは立ちゆかないのが現状です。そこで新宿区染色協議会では新たな取引先や販路の拡大を図るため、「染の王国・新宿」を登録商標としてブランド化を推進しています。

染の現場を見てもうう

「染の王国・新宿」を周知するイベントの一環として、10月8日から17日まで「お江戸新宿・絹屋めぐり」を初めて開催しました。きもの染色産業に携わる

外国人観光客を誘致



今年の「絹屋めぐり」。着物でまわったお客様もいました



11月には留学生向けのモニターツアーを行いました

業を旅行者誘致に活用する「新宿染のまちプロジェクト事業」も進行中です。

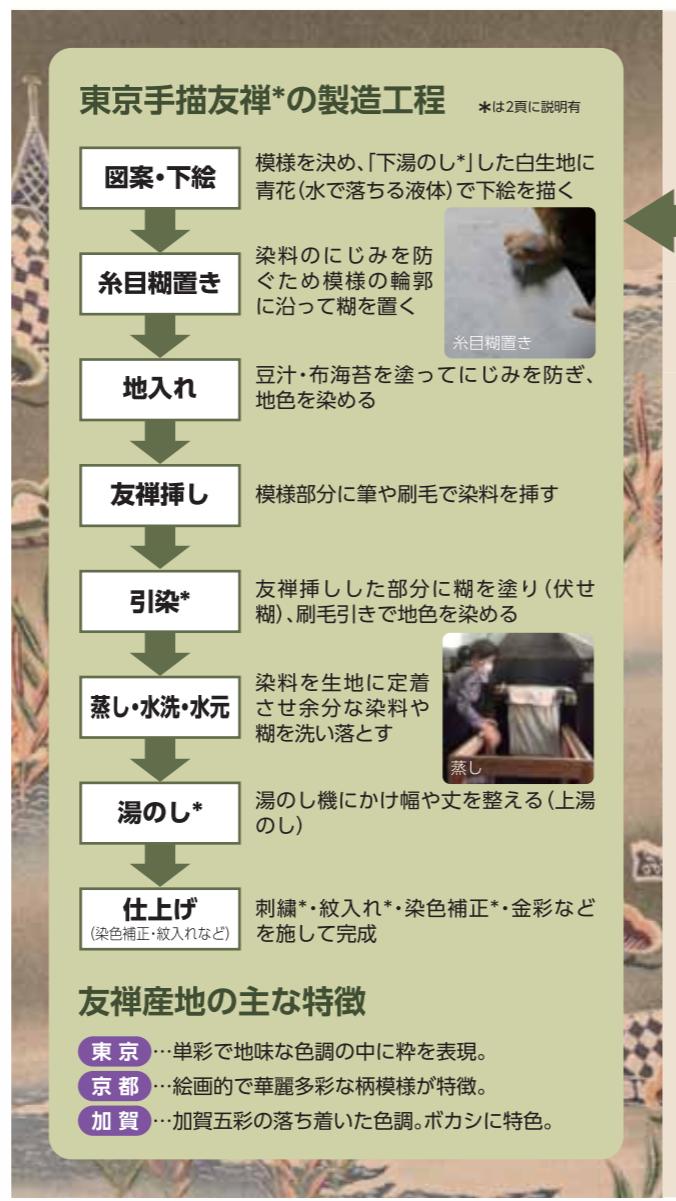
訪日外国人観光客は日本文化への関心が高く、京都などでは着物姿での観光が人気を集めていますが、新宿ではどうすれば観光客誘致に活用したいと思います。

新宿の染色を楽しむ「染の小道」



【開催日程】平成28年2月26日(金)~28日(日)
【会場】西武新宿線・都営大江戸線「中井」駅周辺

きもの染色産業に携わる会員が業種を超えて協力し、新商品の開発・研究、作業の実演技術公開、各種イベント開催などを通じて業界の振興発展に努め、染色産業会館の啓蒙に努めています。



新宿の染 そのこまやかな技法

友禅(模様・糊画)

「京の雅」に対して「江戸の粋」。東京手描友禅では、图案構想から下絵、糊置き、友禅挿(さ)などの工程を行います。

小紋

東京染小紋は、江戸時代の武士の袴(かみしも)から発展して広まりました。型紙を用いて防染糊をつけた後、地色を染めます。

さらさ 更紗

異国情緒を漂わせながら、日本独自の美しい模様が魅力の江戸更紗。数枚の型紙を重ね合わせて丸刷毛で染めます。

ひんがた 紅型

沖縄由来の紅型が江戸の美意識で発展。型紙の上から防染糊を置き、刷り込み刷毛を用いて色挿し、隈(くま)どりします。

湯のし

染める前の白生地や、染め上った反物に蒸気をあててしわを伸ばし、布幅を所定の長さに整え、地風を柔軟にして美しく仕上げます。

ひきぞめ 引染

友禅・小紋の糊置きした生地を豆汁(こじる)、布海苔(ふのり)で地入れし、乾燥してから染料液を刷毛引きで地色に一気に染めます。

あらいはり 洗張

仕立て上がったきものが汚れたり、寸法が合わなくなったりした時に着物を解いて洗い、布海苔(ふのり)張りなどの加工をして仕立てに備えます。

小紋

松綱染工所 MAP 9
砂川 裕孝 ★
住 所／下落合4-4-32
最寄駅／西武新宿線「下落合」
電 話／03(3951)3721
江戸小紋のなかでも特に難しいとされる極細の縞模様など「極型」の染付が得意な老舗工房です。


小紋・更紗

富田染工芸 MAP 4
富田 篤 ★
住 所／西早稲田3-6-14
最寄駅／都電荒川線「面影橋」
電 話／03(3987)0701
江戸時代から続く江戸小紋・江戸更紗の工房。新宿区指定の「東京染ものがたり博物館」の運営もしています。


染の里 二葉苑 MAP 15
小林 元文
住 所／上落合2-3-6
最寄駅／西武新宿線、大江戸線「中井」
電 話／03(3368)8133
建物全体で染の工程をわかりやすく案内しています。更紗・小紋を染めます。染色体験講座もやっています。


新宿の染を知る MAP

紅型

おかげ工房 MAP 19
山本 加代子
住 所／上落合2-17-3
最寄駅／西武新宿線、大江戸線「中井」
電 話／090(8043)2758
沖縄の伝統工芸「紅型染」にオリジナルの表現を加え、自然染料で染めています。


友 禅

小倉染芸 MAP 12
小倉 貞右
住 所／高田馬場3-25-8
最寄駅／JRほか「高田馬場」
電 話／03(3361)2366
シンプルな色合いと小倉染芸独自のモダンなデザインで、帯・着物など丁寧に手描きで製作しています。


染芸工房 隼人 MAP 3
工藤 博 ★
住 所／中里町12
最寄駅／東西線「早稲田」
電 話／03(3202)0653
季節の花や古典柄の現代風アレンジが得意。着物だけでなくシャツ・スカーフ・暖簾なども製作しています。

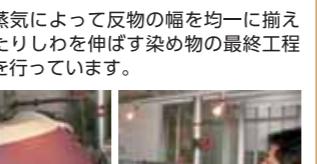

引 染

ふじや染工房 MAP 10
中村 博幸
住 所／高田馬場3-28-13
最寄駅／西武新宿線「下落合」
電 話／03(3368)8559
昭和27年創業。東京の風土と歴史に根ざした伝統技法により染色を続けています。


紋

幾久清 (きくせい) MAP 2
北川 幹雄 ★
住 所／早稲田鶴巻町521
最寄駅／東西線「早稲田」
電 話／03(3202)0964
紋章上絵(紋付の着物に家紋を書き込む仕事)の工房。特に「抜き紋」を得意としています。


湯のし

吉澤湯のし加工所 MAP 17
吉澤 敏 ★
住 所／馬場下町18
最寄駅／西武新宿線「下落合」
電 話／03(3203)2472
400色以上の糸で花や人物の絵柄を刺したり、着物や帯のあしらいとして手刺繡しています。


浸 染

福室染工場

MAP 22
福室 隆一 ★
住 所／中落合4-21-17
最寄駅／西武新宿線、大江戸線「中井」
電 話／03(3953)6048
染色技法としては最も基本的な「煮て染める」技法で、手作業での無地染を行っています。


宇佐美捨染工所

MAP 18
宇佐美 隆三 ★
住 所／北新宿4-25-13
最寄駅／JR、大江戸線「東中野」
電 話／03(5330)6816
染料と必要な染色助剤をお湯に溶かしてその中で白生地を染め上げる「東京無地染」の工房です。


染色補正

染色補正 彩徳 MAP 13
小林 一通
住 所／高田馬場4-19-2
最寄駅／JRほか「高田馬場」
電 話／03(5386)4371
新しいものでも古いものでも、よそが断る難しい仕事を引き受けた衣料の総合病院です。


松田光二

MAP 20
松田 光二 ★
住 所／上落合2-21-25
最寄駅／西武新宿線、大江戸線「中井」
電 話／03(3368)1594
しみ抜き、汚れ落としなど、着用後の着物のお手入れ全般を扱っています。


洗 張

星きもの洗染 MAP 5
星 栄一
住 所／西早稲田3-5-2
最寄駅／都電荒川線「面影橋」
電 話／03(3208)2277
仕立てた着物が汚れたり寸法が合わなくなったりしたときにほどいて手洗いをします。


★=新宿ものづくりマイスター

新宿区では区内でものづくり産業の同一産業に10年以上従事し優れた技術・技能を持ち後進の指導を行っている方を「新宿ものづくりマイスター『技の名匠』」として認定しています。
※このMAPでは、新宿ものづくりマイスター(★)と10月に行われた「紺屋めぐり」(3頁参照)に参加された方(工房)を紹介しています。
※各工房の色は2頁で紹介した11職種の色分けに対応しています。

新宿の街



樺延工房 (かえんこうぼう) MAP 7
飯島 武文 ★
住 所／戸山2-33-1334
最寄駅／副都心線「東新宿」
電 話／03(3203)8755
着物・帯等の糸目友禅・ろうけつ染・無線描きの彩色を得意とし、江戸のわびさびを表現しています。


熊崎工房 MAP 14
熊崎 和人 ★
住 所／高田馬場4-27-15-402
最寄駅／JRほか「高田馬場」
電 話／03(3365)6610
江戸解模様や江戸名所図絵など、柔らかな色調と精緻な図柄を得意としています。


染の高孝 (そめのたかこう)

MAP 11
高橋 孝之
住 所／高田馬場3-9-1
最寄駅／JRほか「高田馬場」
電 話／03(3368)7388
墨流し染めをはじめ、手描きや型染めを独自の方法で染付し、蒸し・水元も一貫して行っています。


東京手描友禅工房 協美

MAP 8
大澤 学 ★
住 所／下落合4-6-17
最寄駅／西武新宿線「下落合」
電 話／03(3954)3331
糸目友禅やろうけつ染が得意。時代に合った作品づくりを行っています。


新宿区での創業を支援します!!

創業をお考えの方へ

新宿区では、平成27年11月1日から産業競争力強化法第113条に規定する「創業支援事業計画」に基づく「特定創業支援事業」を実施しています。特定創業支援事業を受け、下記の条件を満たしていれば、新宿区で発行する証明書を制度取扱い窓口へ提出することで「登録免許税の軽減」や「融資の保証枠の拡充」などの優遇措置が受けられます。

<優遇措置を受けられる方>

- ①現在事業を営んでいない個人で、これから新たに事業を開始する方、又は会社を設立し新しく事業を開始する方
- ②会社が自らの事業の全部又は一部を継続して実施しつつ、新たに会社を設立し事業を開始する方
※創業後5年を経過していない方も優遇措置の一部が受けられます。詳しくはお問合せください。

<特定創業支援事業とは?>

創業を希望する方を対象に「経営」「財務」「人材育成」「販路開拓」について創業に必要な知識・ノウハウの取得をサポートします。

●窓口相談

1回1時間程度、1か月以上の期間で相談を行います。産業振興課だけでなく東京商工会議所新宿支部でも行っています。

●創業支援セミナー

創業に必要な知識やノウハウを取得できるセミナーです。開催については新宿区広報・HP等でお知らせします。

●高田馬場創業支援センター

シェアードオフィス(定員32名)を使い、創業活動が行えます。創業に関するご相談にはインキュベーションマネジャーが対応します。利用の申し込みは随時受け付けていますが、まずは産業振興課までお問合せください。

【問合せ先】 地域文化部産業振興課 電話(3344)0702

中小企業の皆さんを応援します！

東京信用保証協会は、中小企業の皆さまが金融機関から事業資金をお借入する際、『保証人』となることで資金調達をスムーズにする役割を担う公的機関です。

「信用保証」により中小企業の皆さまの資金調達を力強くサポートします！

ご利用 3つの メリット

無担保での 利用が可能

保証付き融資の9割以上が無担保でのご利用です。

ニーズに応じた 資金調達が可能

短期資金から、最長20年の設備資金など豊富なメニューをご用意しています。

さまざまな 経営支援メニューが 利用可能

経営に関するご相談、ビジネスフェアや公開講座の開催など、経営支援も行っています。

創業保証

これから創業したい、創業して間もない方へ

セーフティネット保証

取引先の倒産、災害、取引金融機関の破綻などにより経営の安定に支障が生じている方へ

当座貸越根保証

資金ニーズに合わせてお借入、ご返済を希望される方へ

特定社債保証

資本市場から直接資金調達を行う方へ

流動資産担保融資保証

「売掛債権・棚卸資産」を活用し資金調達を行う方へ



東京信用保証協会

【問合せ先】 東京信用保証協会 新宿支店 電話 (3344)2251

中小企業展示会等出展支援補助金

後期募集中

販路拡大のため、区内の中小企業が初めて参加する展示会・見本市等に出展する費用の一部を補助します。

【対象】新宿区内の中小企業者（全業種が対象）

【補助金額】1件10万円まで（出展小間料の2/3以内）

【申込締切】平成28年3月15日（火）ただし、募集件数に達次第受付を終了します。

【申し込み方法】交付申請書に必要書類を添えて地域文化部産業振興課（西新宿6-8-2 BIZ新宿4階）までお持ちください。

※「応募要項」と「交付申請書」は、区ホームページからダウンロードできるほか地域文化部産業振興課でも配布しています。

【問合せ先】 地域文化部産業振興課 電話(3344)0701

ビジネスアシスト新宿

あなたの事業所に中小企業診断士を派遣します

経営に関するお悩みをお持ちの事業所や商店等へ、中小企業診断士を無料で派遣します。中小企業診断士からのアドバイスがほしい方はぜひご利用ください。

無料です!!
複数回利用可能!!



【対象者】区内中小企業者、個人事業主、商店等

【相談事例】

- ・売上を伸ばすために効果的な商品レイアウト方法をアドバイスしてほしい
- ・事業計画の立て方についてアドバイスしてほしい
- ・海外展開や販路拡大についてアドバイスしてほしい
- ・新規顧客を増やすため、直接店舗をみてもらいながらアドバイスしてほしい
- ・国などの各種補助金・助成金の情報を教えてほしい

【申し込み方法】

所定の利用申請書に必要事項を記入のうえ
地域文化部産業振興課（西新宿6-8-2 BIZ
新宿4階）までお持ちください。

※利用申請書は産業振興課の窓口または新宿区
のホームページからダウンロードできます。

※中小企業診断士の情報は新宿区ホームページ
にて確認できます。

【問合せ先】 地域文化部産業振興課 電話(3344)0702

平成27年度 「新宿区優良企業」と 「新宿ものづくりマイスター『技の名匠』」が決定しました

■新宿区優良企業

新宿区および東京商工会議所新宿支部が、中小企業の自助努力を支援する事業の一環として実施している表彰制度です。経営革新、経営基盤の強化などの取組みにより優れた実績を上げ、地域産業の発展と向上に貢献した中小企業を表彰しています。

●経営大賞（新宿区長賞）●

三井電子 株式会社（電子部品・デバイス・電子回路製造業）
代表者／遠藤 仁久 所在地／上落合2-22-23

●経営大賞（東京商工会議所新宿支部会長賞）●

株式会社 ハヤト・インフォメーション（情報サービス業）
代表者／本間 隆 所在地／三栄町23-1 ライラック三栄ビル

●優秀賞●

株式会社 カケハシスカイソリューションズ（サービス業）
代表者／中川 智尚 所在地／神楽河岸1-1 セントラルプラザ7階

第三企画 株式会社（広告業）

代表者／久米 信廣 所在地／西新宿8-12-1 ダイヤモンドビル5階

株式会社 都恋堂（情報制作業）

代表者／大場 勝一 所在地／新宿5-11-1 ホーメスト新宿ビル7階

株式会社 八紘美術（印刷業）

代表者／児玉 純一 所在地／新小川町8-26

■新宿ものづくりマイスター「技の名匠」

新宿区では、区内の事業所でのものづくり
産業の同一業種に10年以上携わり、優れ
た技術・技能を持ち、かつ後進の指導を行
い他の規範となる方を「技の名匠」として
認定しています。

水野 功一（曇製造）

事業所／水野曇店
所在地／本塩町6-7

宇佐美 隆三（浸染）

事業所／宇佐美捨染工所
所在地／北新宿4-25-13

岡本 尚也（号 尚山）（印章彫刻）

事業所／岡本印房
所在地／住吉町1-10 J & E 高田ビル1階

佐々木 精一（活版印刷）

事業所／有限会社佐々木活字店
所在地／榎町75

【問合せ先】 地域文化部産業振興課 電話(3344)0701

※受賞企業、認定者の紹介は次号で行います。

第11回東京商店街グランプリで

「神楽坂まつり」がグランプリを受賞

「東京商店街グランプリ」とは都内商店街が実施している多くの取り組みのなかでも特に優れた事業を表彰するもので、平成17年より東京都が実施しています。

平成27年度は新宿区内の神楽坂通り商店会、本多横丁商店会、神楽坂仲通り商店会による「神楽坂まつり」が最優秀のグランプリに選ばれました。昨年度の新宿要通り共栄会と末広通り商店会による「新宿トロットジャズフェスティバル」のグランプリに続く連覇です。平成25年度の新宿駅前商店街振興組合の「道路空間を活用した『オープンカフェ』の展開時のイベント事業」(優秀賞)を含めれば3年連続の入賞となります。



「神楽坂まつり」は昭和47年に始まり、今年で44回目となり、毎年7月下旬に4日間



開催されます。飲食のまち神楽坂の有名店が並ぶ門前屋台や、子どもから大人まで多くの人が参加する阿波踊りなど見どころ満載で、来街者数は7万人を超える新宿の夏を彩る代表的な夜祭りとなっています。このイベントの特徴は企画・実行すべてが商店会員だけでなく地域住民や神楽坂で働く人など、神楽坂を愛する人々によるものであることです。この点が審査会でも高く評価されました。

神楽坂通り商店会の福井清一郎会長は「神楽坂まつりは、商店会だけでなく多くの人の手によるものであることを評価され、何よりも嬉しい」と受賞の喜びを語ってくれました。

【問合せ先】 神楽坂通り商店会 電話(3268)2802

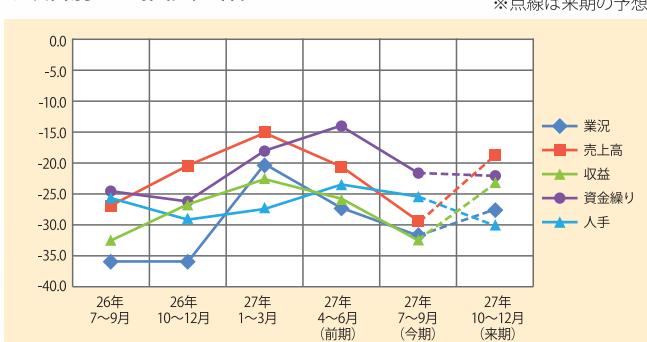
平成27年7月～9月期

新宿区中小企業の景況

新宿区では区内中小企業に対する「景況調査」を年4回実施しています

1. 調査時期 平成27年9月下旬
2. 調査方法 郵送アンケート調査
3. 調査対象業種 製造業(50件)、印刷・同関連業(36件)、染色業(17件)、建設業(33件)、情報通信業(44件)、卸売業(47件)、小売業(64件)、飲食・宿泊業(81件)、不動産業(48件)、サービス業(76件)
※カッコ内は有効回答数
4. 調査機関 (株)東京商エリサーチ

●項目別D.I.の推移(全体)



業況: 経済全体の景気状態ではなく、個々の企業ないし産業の景気状況。
D.I.(ディーアイ): Diffusion Index(ディフュージョン インデックス)の略で、増加と答えた企業の割合から、減少と答えた企業の割合を差引いた数値のこと。D.I.値がマイナスの場合、業況・売上額・収益・資金繰りは不調傾向を、人手は不足傾向を示す。

●7月～9月期の特徴

業況D.I.(「良い」企業割合−「悪い」企業割合)は-31.8と、前期(平成27年4月～6月)の-27.4から低迷した。来期(平成27年10月～12月)の見通しは-27.7でわずかに上向くと見込まれている。

●業種別調査結果(7月～9月)



景況調査の読み方



景況調査の詳細は、新宿区ホームページでご覧いただけます。